物分類小学校

是**宣**参

令和4年7月22日 No.5 文責 校長 三井 保

有意義な夏休みを



本日,1学期終業式を迎え,明日から子どもたちにとっては楽しみな夏休みが始まります。1学期は新型コロナウイルス感染症が拡大し、学級閉鎖や臨時休業の措置を取らざるを得ない状況を招いてしまい、保護者の皆様には多大な御心配や御迷惑をおかけしました。校長として心よりお詫び申し上げると同時に、今回のことを教訓に2学期以降、感染症対策を強化し途切れない教育が実施できるよう教職員一同万全を期してまいります。全校児童が終業式に参加できなかったことは大変残念ではありますが、1学期を乗り切れたことは保護者の皆様や地域の方々の御協力の賜物です。心より感謝申し上げます。

夏休みは、今までの学習や生活を見つめなおし、新学期に備え志を新たに準備する絶好のチャンスです。ご家庭においてもあゆみを参考にしていただき、お子様がよりよく伸びるきっかけと励ましの材料にしていただければと考えています。各クラスの担任が作成した総合所見に全員分全て目を通させていただきました。先生方は一人一人の子どもたちを本当によく見てくれていて子どもたち一人一人に愛情を注ぎながら教育活動に当たってくれていることが伝わってきました。学習面のことなど御心配な点がありましたら各担任に安心してご相談ください。

自分自身が小学生だった時のことを思い出すと、夏休みが始まる前は、あれもこれもと考えていましたが、いざ始まると結局誘惑(テレビや遊び)に負け、気づいたら8月後半でヒグラシの声が響き渡り寂しさと同時に宿題に追われる虚しい日々を送ったものです。この夏休みを充実したものにするために、お子様と話していただき、あまり欲張らず、「これだけは頑張るぞ!」というものを決めさせ、メリハリのある生活を送れるよう御指導ください。感染症も大変心配されますが、3年ぶりの行動制限の無い夏休みです。感染症対策をしっかりとしていただき事故の無い思い出深い夏休みを御家族でお過ごしください。

小学生の視力低下が進んでいます

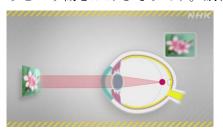
先日,7月13日に文部科学省から令和3年度の学校保健統計速報が公表されました。調査結果によると裸眼の視力が1.0未満の小学生は全体の36.87%,メガネやコンタクトにより視力矯正が必要とされる「裸眼視力0.3未満」の割合は10.64%,運転免許証取得時の「眼鏡等」の基準となる「裸眼視力0.7未満」の割合は24.33%ということです。小学生全体の結果は令和2年度より多少回復していますが、1年生から6年生まで学年が上がるごとに1.0未満の割合は高まり6年生では57%と半数を超え、中学生は過去最悪になっているという結果も出ています。本校においては全校で33%の児童が1.0未満で

【裸眼視力1.0未満の者の推移】 昭和 54 年度 令和元年度 令和3年度 区分 令和2年度 合計 16.47 26.06 27 90 24.81 1.0 未満 0.7 以上 0.7 未満 0.3 以上 0.3 未満 12.21 21.12 17.62 稚園 6.10 0.35 0.60 0.68 0.64 34.57 12.01 36.87 12.54 17.91 9.47 37.52 12.71 小学校 1.0 未満 0.7 以上 0.7 未満 0.3 以上 0.3 未満 5.77 13.18 13.69 2.67 10.92 10.64 57.47 12.73 35.19 58.29 60.28 1.0 未満 0.7 以 ト 9.65 13.52 11.83 学校 0.7 未満 0.3 以上 0.3 未満 12.47 1942 20.22 13.06 27.07 25.34 28.23 64.41 11.63 53.02 67.64 63.17 合計 1.0 未満 0.7 以上 11.12 11.26 13.52 学校 0.7 未満 0.3 以上 19.60 33.18 38.98 0.3 未満 31.52 26.29 文部科学省 学校保健統計調査-令和3年度(連報値)の結果より

6年生では半数が1.0未満と全国の傾向とほぼ同程度の結果が出ています。

パソコンやスマホの普及が背景にあると考えられますが、最近では近視になってもメガネやコンタクトレンズで気軽に矯正可能であることから近視になることを深刻に受け止めず、近視の進行を助長させ症状を悪

化させてしまっているということもあるようです。たかが近視という軽い考えは、今後さらに重い目の病気につながる恐れがあるそうです。小学生の近視に関してはNHKより次のような報告も出されています。スマホやパソコン、ゲームなど至近距離(30cm以内)で見つめることを長時間続けると、目はピントを合わせるために眼球の長さ(眼軸)を長くして調整しようという働きがあるそうです。眼軸が長くなると、眼球はラグ



ビーボールのような形にな
り, 遠くのものを見ると焦点

		1.0 未満~ 0.7 以上	0.7 未満~ 0.3 以上	0.3 未満	合計
	5歳	17.62	6.54	0.64	24.81
小学校	6歳	14.45	7.12	1.48	23.04
	7歳	13.51	10.50	4.08	28.09
	8歳	12.38	13.19	7.82	33.39
	9歳	12.34	15.46	12.47	40.27
	10 歳	11.52	17.11	16.64	45.27
	11歳	11.19	18.32	20.52	50.03
中	12 歳	12.45	19.51	25.45	57.41
学校	13 歳	11.83	21.61	27.82	61.26
	14 歳	11.22	19.53	31.40	62.15
高等学校	15 歳	12.57	21.45	31.34	65.37
	16 歳	10.58	19.59	36.27	66.44
	17 歳	11.72	17.79	32.01	61.51

は網膜の手前に来て物がぼやけて見えるようになります。これが近視の主な原因ですが、眼軸は子どもの成長に伴い延び、近くを見る時間が長いほど延びてしまうそうです。一度延びてしまった眼軸は二度と元に戻らない

(眼軸の延びにより遠くのものの焦点が近くになってしまっているイメージ NHK NEWS WEB H.Pより)

そうです。スマホなどの普及により小さいころから近くを見続けることが増えている現代の子どもたちにとっては大変危険な状況だそうです。実際の調査で眼軸の長さは成人で平均24ミリ程度ですが、6年生の平均が24.2ミリとすでに成人の平均を超え、中には大幅に超えている児童もいるそうです。

眼軸が延びは普通の視力検査ではわからないそうです。心配な場合、眼科医に相談し、早めの対策を講じてください。眼軸の延びは視力低下だけでなく、白内障(5.5倍)、緑内障(3.3倍)、網膜剥離(21.5倍)などの病気のリスクを高め、視野を狭くし、失明する危険性もあるそうです。

視力低下の一因とされるゲームはそれだけでなく、様々な危険性を伴います。まず長時間の利用による学力低下や生活リズムの乱れが考えられます。ここから不登校に陥り、入院治療を受けなければならなくなる例もあります。ゲーム依存はアルコール依存より治療が難しいという話も聞いたことがあります。また、ネット犯罪に巻き込まれる危険性などもあります。最近では年齢制限のあるゲーム(あえてゲーム名は書きません)をその年齢未満の子どもたちが平気でプレーしているという問題もあるそうです。無料でダウンロードできる手軽さや、ネット上で多くの友達と会話しながら同時にプレーできそのことによる優越感などから本校においても実際にプレーしている子どももいるようです。

トラブルとしては「子どもの暴言や暴力の助長」「いじめなどのトラブル」「高額課金」「個人情報の流出出会い系の被害」「ゲーム依存」など多くのものが考えられます。国内ではこのようなゲームを禁止している学校もあるそうです。学校で「禁止」にすると宣言しても大多数の御家庭でインターネットにアクセスできる環境が整えられています。また、子どもの行動をすべて管理することは現実的に無理だと思います。

しかし、年齢制限があることにはそれなりの意味があります。「暴力的な表現」「反社会的行為の表現」「言語や思想に関する問題」「性的な表現」など脳が発達途中の小学生には大きな刺激となり、行動が抑えられなくなることも考えられます。制限には法的根拠はありませんが、大切なお子様の健全な発達、そしてお子様が様々なトラブルに巻き込まれることを防ぐため、各御家庭でゲームやネットの利用方法についてお子様と話し合っていただき、ルール作りをお願いします。また、長期の休みになりますのでお子様の見守りをお願いいたします。繰り返しになりますが、健康的な夏休みを過ごすことができますようお願いいたします。休み中に御心配な点がありましたら学校までご連絡をお願いします。

(参考;文部科学省学校保健統計調査速報,視力回復センター,NHKNEWS WEB,成蹊大学客員教授 高橋暁子 氏)

※1学期の様子を本校ホームページでご覧ください。



国際国 大明小 H.P QRコード